

県内の受賞者の活動概要（２）

1 活動主体の概要

（１）氏名 塩野 勝（しおの まさる）

兵庫県地球温暖化防止活動推進員

特定非営利活動法人環境21の会 理事長

〒673-0862 明石市松が丘3丁目8番5号
TEL：078-914-8527

（２）住所 兵庫県明石市松が丘3丁目24-25

（３）TEL (078)914-7490

（４）FAX (078)914-7490

2 活動の概要

（１）目的

塩野勝氏は、活動の目的を地球温暖化防止の環境啓発活動と捉え、セミナーなどを開いて活動を行なっている。

その基本方針は、自分たちの研究成果に基づいた事実を、実験装置などを使って県民にわかりやすく話し、見せて体験させることにしている。

この啓発活動の目的を「地球温暖化防止と循環型社会を創ること」におき、「一人一人が地球にやさしい生活を心がけ次の世代の人たちに心豊かで美しい地球環境を譲る努力を怠らない」と言うテーマを常に念頭に置き、自身もゴミの減量、買い物時のマイバック持参、環境家計簿などに取組み、成果を得ている。

（２）内容

ア 塩野勝氏は、平成12年に明石市の推薦で兵庫県地球温暖化防止活動推進員として委嘱を受け、一般向け普及啓発活動として明石市を含む東播磨地域での講演会、街頭啓発運動などや、小中学校を借りて寸劇・紙芝居・パネルなどを行い、積極的に各地域を飛び回り、地球温暖化防止活動を続けており県民等から高い評価を得ている。

イ 各種イベントで「環境21の会」の人達と環境啓発を行なっている他、ひょうご環境創造協会の出前環境教室に登録しているので、開催の依頼があれば「エネルギー削減教室」のメンバーの一人として参加している。また、小学校低学年対象に手作りの紙芝居を使ったり、一般向けとして「新エネルギー、自然エネルギー教室」などを開催している。毎年約2,200人以上に対して普及啓発活動を続けており、直近3年6ヶ月間では兵庫県560万県民の

うち約 8 千人に普及啓発活動を行ったことになる。

ウ また、普及啓発活動を行う上で、見せて体験させるためには、目的に適した実験装置の開発を行なうなど独自の取組（下記）を行っている。

（ア）温室効果ガス実験機（第 1 号機）

PET ボトル 2 本を並べ、1 本には空気、もう 1 本には二酸化炭素 [ドライアイスを昇華させる。] を入れて、後からフラットランプで加熱する。ボトル内の気体の温度をアルコール式棒状温度計で温度差を読み取る。

（イ）水力発電機

太陽光電池から供給された 12V の直流電気を、インバーターに送り、100V の交流に変換する。これで家庭用の小型ポンプを動かして、バケツの水を 1 m 上にある水ために上げる。ここから下のバケツに向かって水を落として、水車に当てこれを回転させると共に、水車の軸に直結した発電機を廻して発電する。これで出来た約 1.5V の直流電気で、プロペラを廻して、エネルギーの循環や電気の種類などを教え、回転力で発電する原理を説明する。

（ウ）風力発電機

PET ボトルで作ったプロペラを、発電機に取り付けこれに扇風機の風をあてて発電する。電流や電圧をテスターを使って測定すると、プロペラの形による影響がわかる。

（エ）その他

照度の比較実験装置、太陽電池配線セット、太陽光による蒸しパン製造機など市販の部品や器具を組み合わせて、燃料電池や風力発電、電動機の原理実験などができる装置を作っている。

エ さらに、活動実績が豊富であることから他府県の地球温暖化防止活動推進センターからもよく講師、発表者として呼ばれることも多い。

3 活動の今後の計画

今まで、婦人会・高齢者大学等の環境出前講座、小・中・高等学校の環境授業などでの地球温暖化防止の講演などを行ってきたが、今後はアイドリングストップ運動・マイバッグ持参運動等街頭での啓発活動などを含め多方面での普及啓発活動を目標として、毎年対象者を増やし 2 万人を目標とした活動の場を広げていくとしている。